

一 千葉大学法学会主催・共催の講演会

(敬称略)

二〇二四年度に次の講演会が催されました。

二〇二四年六月一日 一三時三〇分

題目 千葉県弁護士会パネルディスカッション「弁護士という仕事について―その魅力・やりがい・社会的意味―」

講師 沼倉 悠(弁護士)

岩田 真琴(弁護士・専門法務研究科修了生)

谷中 晃(弁護士・専門法務研究科修了生)

栗原 淳美(弁護士)

二〇二四年一月七日 一二時五〇分

題目 労働法I特別講義「労働基準監督官の仕事
～あなたの正義感を働く全ての人のため
に～」

講師 茶谷 信介(千葉労働局監督課 観察監督官)

二〇二四年二月二三日 一八時

題目 「法政経学部・専門法務研究科出身の本年度司法試験合格者による合格体験講演会」

講師

飯田 喜充(令和六年司法試験合格・法政経学部卒・専門法務研究科修了生)

鈴木 皓大(令和六年司法試験合格・法政経学部卒・専門法務研究科修了生)

中島 晴子(令和六年司法試験合格・法政経学部卒・専門法務研究科修了生)

井上 貴尋(令和六年司法試験合格・法政経学部卒)

脇坂 将太郎(令和六年司法試験合格・法政経学部卒)

二〇二五年一月八日 一六時一〇分

題目 令和六年司法試験論文式試験民事系科目第3問(民事訴訟法)及び同選択科目(倒産法)の解説

二〇二五年一月八日 一六時一〇分

講師 高倉 太郎(弁護士・専門法務研究科修了生)

二〇二五年一月一日 一六時一〇分

題目 公務員ガイダンス

講師 池淵 優梨(法学コース学生/東京都庁 内定)

薮 実紗(法学コース学生/公正取引委員会 内定)

伊林 みそら（法学コース学生／出入国在留管理庁 内定）

宮 貴明（政治学・政策学コース学生／環境省 一般職 内定）

二〇二五年三月一九日 一二時五〇分

題目 令和六年司法試験予備試験問題検討会
講師（憲法） 山本 悠一（弁護士・専門法務研究科修了生）

（民法） 荒木 尚（弁護士・専門法務研究科修了生）

（刑法） 瀬野 泰崇（弁護士・専門法務研究科修了生）

二 研究会活動

千葉大学法政経学部内で、二〇二四年度に次の研究会が催されました。

1 千葉大学国際高等研究基幹研究支援プログラム「公正社会研究の新展開」

二〇二四年六月一七日 内部研究会

テーマ Studying Mental Health Using Big Data and Artificial Intelligence

コーディネーター 石戸 光

報告者 Sharath Chandra Guntuku（ペンシルベニア

大学助教授）

討論者 小林 正弥

二〇二四年一〇月一四日 セミナー「市民的不服従：賛否両論」

テーマ Civil Disobedience: Pros and Cons

コーディネーター 川瀬 貴之

報告者 陳 弘儒（台湾・中央研究院助理研究員）

二〇二四年一〇月二三日 デジタル金融シンポジウム

テーマ デジタル金融に関する最近の動向と今後の展望

コーディネーター 李 想

報告者 Jiang Yuan（重慶理工大學経済金融学院准教授）

教授）

Tang Dexiang（重慶理工大學経済金融学院

副院長）

李 想

二〇二四年一月二八日 セミナー「日本とポーランド：法と美学をめぐる対話」

テーマ Conversation on aesthetics and law between Poland and Japan

コーディネーター 川瀬 貴之

報告者 Kamil Zeidler（グタニスク大学教授）

Joanna Kamien（グタニスク大学出版会首席

編集者）

二〇二四年一月二九日 ハイブリッドセミナー

テーマ Social Fairness and Geopolitics

コーディネーター 石戸 光

報告者 Cedonir Nestorovic (シंगाポール・ESSSEC
ビジネススクール教授)

二〇二五年三月一日 ポジティブ心理学セミナー

テーマ ウェルビーイングへの知見…ポジティブ心理
学からの分析

コーディネーター 小林 正弥

報告者 島井 哲志(関西福祉科学大学教授)

二〇二五年三月二日 第四回国際温暖化対策研究会

テーマ 気候変動が健康とウェルビーイングに与える
影響とその対応策

コーディネーター 張 曉芳(千葉大学国際高等研究
基幹特任助教)

報告者 勝間 靖(国連大学サステイナビリティ高等
研究所学術事業アドバイザー・早稲田大学教
授・国立国際医療研究センター・グローバル
ヘルス政策研究センター研究科長)

討論者 水島 治郎

石戸 光

二〇二五年三月一日 リベラル・ナショナリズム勉強会

テーマ 教育と国民概念

コーディネーター 川瀬 貴之

報告者 栗田 佳泰(新潟大学教授)

2 千葉少年問題研究会

二〇二四年五月一六日 第一〇一回

テーマ 「少年矯正と成人矯正の関係について―逃走
防止を目的とした手錠使用に関する国会質疑
を中心に―」

報告者 桜井 秀夫(千葉市議会議員)

二〇二四年七月一八日 第一〇二回

テーマ 「暴力のない安全・安心な学校づくり」

報告者 吉田 悦子(千葉市立緑町中学校長)

二〇二四年九月一九日 第一〇三回

テーマ 「教育の〈自由と強制〉―矯正教育の現場か
ら―」

報告者 仲野 由佳理(日本大学等非常勤講師 公益
財団法人矯正協会矯正研究室・特別研究員)

二〇二四年十一月二二日 第一〇四回

テーマ 「大麻使用罪(施用罪)創設の何が問題か」

報告者 丸山 泰弘(立正大学法学部教授)

二〇二五年一月一六日 第一〇五回

テーマ 「ユースクリニックとハリススクアプローチ」

報告者 門間 美佳(藤沢女性のクリニックもんま院
長)

二〇二五年三月六日 第一〇六回

テーマ 「更生保護制度における処遇の実際」

報告者 里見 有功(千葉保護観察所保護観察官)

三 修士論文題目

二〇二四年度の千葉大学大学院人文公共学府博士前期課程修了者（法学・政治学系）修士論文の題目は、次の通りです。

田 玉祺

グローバル・サプライチェーンをめぐる攻防
— 中国のサプライチェーン安全保障施策を素材に —